

F.NOVEL-8

我輩は「線」である VII

我輩は「線」である。

大きなものと小さなもの、どちらにより価値があるのか。

答えは、大きなものである。違和感を覚えたなら、それは大小を体積や背丈だけで考えているのである。我輩が言いたいのは、相対的な関係性の大きさである。

例えば画家にとっては、空を飛ぶ飛行機よりも、空を描ける小さな筆が。親にとっては、気の合う大人よりも、少々わがままで子どもが、より大きな存在なのである。

誰かにとって小さなものは、誰かにとって大きなものであり、逆も然り。そうそう簡単に決めつけられるものではないのだ。

翻って「スマートフォンの中にある我輩」は大きいのだろうか。小さいのだろうか。貴方に一度、問うてみたい。

お知らせ

(株)フジクラ健康社会研究所を設立 ～健康経営を次のステージへ導きます～



2013年より本格的に活動を始めた当社健康経営は今年で7年目となりました。この間、体組成計や血圧計の導入とリアルタイムでのバイタルデータの見える化による従業員の意識変容、全社歩数イベントなどによる行動変容等、さまざまな施策に積極的に取り組んでまいりました。健康経営の第一ステージの目標として、従業員が、自らのからだの状態に少しでも興味や関心をもち、健康維持・増進への意識やリテラシーの向上を掲げるとすれば、ここには一定の成果をみることができました。一方で、健康にあまり興味がない従業員や、全国に点在するグループ会社の地域特性への配慮等、新たな課題もみえてきました。

フジクラ健康社会研究所では、バイタルデータなどの見える化はもちろん、グループ各社の特徴ある施策の共有などでもできる現代的参加型プラットフォームを開発しています。また、グループ各社への健康経営コンサルティングも積極的に行い、各社がそれぞれの地域における健康経営のリーディングカンパニーとなることで、地域単位からの健康社会の実現を目指します。ひいては、このような当社グループ全体の取り組みが、SDGsに適合した世界レベルでの健康社会の実現と発展に貢献してまいります。

そこで、第二ステージの健康経営として、従業員自身が持ち合わせている、それぞれの得意分野における健康づくりのさまざまな情報や経験などを気軽に共有し、あるいは従業員やグループ会社同士が相互的な関わりを持てるような新たな健康経営が実践されていくことを目標とし、フジクラ健康社会研究所 (Fujikura Social Health Research Institute Ltd.) を2019年4月に設立しました。



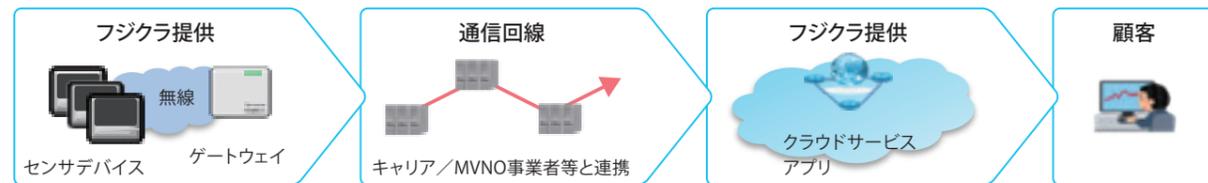


IoTクラウド構築&コト売りへのチャレンジ

1 Overview 概要 モノ売りからコト売りへ

当社は、屋内や屋外の日陰等、低照度環境でも高効率で発電する色素増感太陽電池 (DSC: Dye-sensitized Solar Cell) を電源とし、LPWA無線技術であるLoRaWAN™を採用する事で、広域センシングでの電源と通信のワイヤレス化、電池交換メンテナンス費用の削減を特長とした環境センサシステムを製造、販売しております。

更なるチャレンジとして、当社独自のIoTクラウドを構築し、センサ端末からクラウドアプリケーションまでのワンストップソリューションサービス提供や、クラウド自体の様々な分野におけるサービス提供の準備を進めており、お客様の課題をダイレクトに解決できるコト売りを推進していきます。



2 Project with NTT WEST NTT西日本殿との活動 IoTを活用した熱中症対策トライアルをNTT西日本九州事業本部殿で実施

黒球温度センサノードを活用した熱中症対策「暑さ指数 (WBGT値) の見える化システム」トライアルをNTT西日本九州事業本部殿の福岡支店・熊本支店にて行いました。WBGT値が測定可能なセンサノードをNTT新博多ビル/比恵ビル(福岡)、NTT桜町ビル(熊本)に設置し、リアルタイムで計測、クラウドからPCやモニターへリアルタイムに表示しました。

このシステムはお客様の熱中症対策への意識向上、注意喚起に寄与すると共に、ビジネス展開のショーケースとしての活用につながるものと考えております。

今後もIoTを活用した「見える化」ソリューションを、DSCをキーデバイスとしたセンサシステムによる施工・メンテナンスの簡素化とともに提供することにより、各種社会課題の解決に貢献していきます。



● 設置されているセンサノードの様子

● NTT西日本 熊本支店
スマート光スクウェアくまもと
デモ展示の様子



3 Exhibition: Sensor System センサシステム出展 第6回鉄道技術展出展のご案内

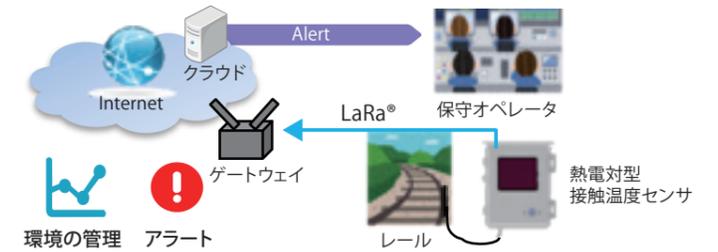
日時 2019年11月27日(水)～29日(金)
10:00～17:00

場所 幕張メッセ ホール7
フジクラブース K-27

当社は、11月27日～29日に幕張メッセで開催される鉄道技術展2019に出展します。「鉄道技術展」は、鉄道・交通システムやインフラ技術、施設、電力、輸送、運行管理、車両、インテリア、旅客サービス関連他あらゆる鉄道分野の技術が会する総合見本市です。



当社ブースでは、DSCを電源としたIoTセンシング機器の鉄道インフラ向けレール温度監視アプリケーションを展示いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



● アプリケーション例: 鉄道レール温度監視システム

- ・ LaRa®WAN™の名称はSemtech社の商標です。
- ・ LaRa®の名称はSemtech社の商標です。

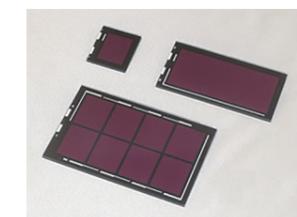
4 Exhibition: Dye-sensitized Solar Cell DSC 出展 ID TechEx Show! 出展のご案内

当社は、2019年11月20日(水)・21日(木)の2日間、米国カリフォルニア州で開催される「IDTechEx Show!」に藤倉化成株式会社と共同出展をいたします。当社は、IoT機器のエネルギーハーベスティング電源とし

て最適なDSCや、DSCと電力マネジメント回路・蓄電デバイスをセットにしたDSC電源モジュールなどを展示いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



● CA州サンタクララコンベンションセンター外観



● 色素増感太陽電池

自動車
電装M
MOTIVE

第17回全日本学生フォーミュラ大会



第17回全日本学生フォーミュラ大会が静岡県磐田市で8月27日～8月31日に開催されました。

当社は2016年から4年連続で本大会のスポンサーを務めており、企業ブースにて量産ワイヤハーネスと高電圧電線の展示を行いました。ブースには昨年度の2倍以上の方々にご来場頂き、学生からはワイヤハーネスについて技術的な質問もあるなど、例年以上の大盛況となりました。今回の活動で、多くの学生に当社の魅力をアピールすることができ、大変有意義なイベントとなりました。



問合せ先アドレス

automotive@jp.fujikura.com

お知らせ

INFORMATION

世界的なESG 投資指数 (FTSE) の構成銘柄に3年連続で選定

当社は、ESG (Environment 環境、Social 社会、Governance ガバナンス) 投資の世界的な指標である「FTSE4Good Index Series」、「FTSE Blossom Japan Index」に3年連続で選定されました。

「FTSE4Good Index Series」は、ESG指数の構築と管理において世界をリードする企業であるロンドン証券取引所100%出資のFTSE Russellが設計した、ESGの観点から優れていると判断された企業の株式を構成銘柄とする世界的な投資指数で、ESGに着目した投資ファンドや金融商品の作成、評価に広く利用されています。また、「FTSE Blossom Japan Index」は、日本企業に特化しESG に対し

て優れたパフォーマンスを発揮している企業を選定しています。

フジクラグループは、引き続き“つなぐ”テクノロジーを通じて持続可能な社会の実現と継続的な企業の発展の両立を目指し、ESGのさらなる推進に取り組んでいきます。



FTSE4Good

FTSE Blossom
Japan

CSR推進室

fjk.csr@jp.fujikura.com

Fujikura 株式会社フジクラ Fujikura Ltd.

“つなぐ”テクノロジー 製品ニュース No.460
発行：2019年11月 編集兼発行責任者：森本 朋治
〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1
http://www.fujikura.co.jp

営業企画部 TEL:03-5606-1092
関西支店 TEL:06-6364-0373
中部支店 TEL:052-212-1880
東北ブロック TEL:022-266-3344
九州ブロック TEL:092-291-6126

